

県関係 6氏平均 142万円

本県関係の国会議員は遠藤利明（県1区）、鈴木憲和（県2区）、阿部寿一（県3区）、近藤洋介（比例東北）の各衆院議員、岸宏一（県区）、佐藤ゆかり（比例）の両参院議員が所得を公開した。6人の平均所得は144.2万円で、5人が公開した前年より27.3万円減少した。最高は佐藤氏の174.7万円。

佐藤氏は歳費と経済産業政務官給与のほか、講演料や出演料などが32万円あった。次ぐ岸氏は173.4万円で、歳費と役員報酬に加え、土地の賃貸料などもあった。3番目は遠藤氏で148.7万円、以下近藤氏148.4万円、阿部氏133.9万円、鈴木氏80.3万円。

昨年12月末時点で前年から増加した資産を報告したのは鈴木、阿部、岸、大沼瑞穂氏（県区）の4氏。

昨年7月の参院選で初当選した大沼氏は今回、所得公開の対象となっており、増加した資産のみ報告した。それぞれの補充内容は次の通り。

▽鈴木憲和氏 土地432平方メートル（固定資産税の課税標準額94.4万円6千円）建物282平方メートル（同109.3万8千円）借入金1880万円

▽阿部寿一氏 貯金12万円、出資証券・JAそでつら（額面総額3万円）同・北庄内森林組合（同千円）同・酒田信用金庫（同10万円）

▽岸宏一氏 ANAホールディングス株（2万株）

▽大沼瑞穂氏 土地446平方メートル（個性資産税の課税標準額87.5万4千円、持ち分の変更）